



国際貿易論における門司税関による講義の実施

日時：平成28年6月9日（木）会場：C棟地下教室 参加者：164名

社会環境学部の国際貿易論の授業の一環として、門司税関の職員をお招きして、税関業務などについて講義を行いました。

講演では、税関広報広聴室 永森室長から税関業務の内容と役割について説明を受けるとともに、不正薬物の乱用防止や「運び屋」に関する注意喚起が行われました。また、門司税関業務部 内田特別審査官からバーゼル条約（正式名称「有害廃棄物の国境を越える移動及びその処分の規制に関するバーゼル条約」）に係る輸出手続きや税関の水際取締りについて説明を受けました。

講義の最後には、麻薬探知犬によるデモンストレーションが行われ、麻薬探知犬の能力の高さに驚かされるなど、大変有意義な講義となりました。



麻薬探知犬のデモンストレーション



この件のお問い合わせは広報課

掲示期間 H-28-072
6月27日～7月8日